職業実践専門課程等の基本情報について

				職業実						
学校名		設証	置認可年月	<u>校</u>	長名	Ŧ	144-8655	所在地		
日本工学院専門設置者名			和51年7月 立認可年月		大星 者名	(住所) (電話)	東京都大田区西蒲E 03-3732-1111	⊞5-23-22 所在地		
学校法人片柳			和25年3月		き茂	〒 (住所) (電話)	144-8655 東京都大田区西蒲E 03-6424-1111			
分野		尼定課程名		認定学科名		専	門士認定年度	高度専門士認		<u> </u>
文化·教養	芸行	術専門課	程	デザイン科	4	平月	戊17(2005)年度	=	平	成27(2015)年度
学科の目的				エの基礎から、平面や、 イン業界で活躍する人			ザイン展開技術の修得	、デッサン・色彩・平面	構成からデザインセン	スの基礎から応用を修
		題:三菱鉛	筆株式会	後定27名合格、著作は は キヤノンマーケティン			他			
修業年限	昼夜	全課程の		な総授業時数又は総 立数	講	義	演習	実習	実験	実技
3		※単位時間、 かに記入	単位いずれ	2,490 単位時間 単位		単位時間単位	0 単位時間	2,250 単位時間 単位	0 単位時間	0 単位時間
生徒総定員	生徒実	員(A)	留学生	数 (生徒実員の内数)(B)	留学生割	合(B/A)				
240 人	295 /			13 人	4	%				
	■卒業者数		:	120		<u> </u>	. -			
	■就職希望 ■就職者對) :	103 95		}	=			
	■地元就職	哉者数(F))	67		人	- -			
	■就職率(■就職者に		元が晩老 年	92)割合(F/E)		%	=			
	■ 小儿中以1日 【~	- 口のる地	フロッル中以1日 0.	71		%	=			
	■卒業者に	占める就理	職者の割合	(E/C) 79	_	%				
	■進学者数	汝				<u>%</u> 人	=			
±15754 605 - 115 507	■その他			•		,,	-			
就職等の状況	進学者:4名 2名(東京 =		デザイン当	学部 デザイン学科 エ	・業デザイン	東政3年				
	次編入)	エリイス・テ	, , , , , ,	F III		420+				
				学部 プロダクトデザイ		F次編入)				
	1名(日本2		工字部 創	生デザイン学科3年	次編人)					
	(令和		年度卒業者	作に関する令和4年5月	11日時点の	情報)				
	■主な就職	3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3	等							
	(令和4年度至	卒業生)								
	広告·雑誌	編集·印刷	削 等(ス/	パイス、ヤマダホール	ディングス、	、三ツエー	・リングス、パナソニッ・	クリビング、スペース	く、いすゞ白動車、宮山	倚椅子製作所 等)
	II.							,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	■民間の影	亚/斯-#科 見見空	生から第二	*老师师。				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,	
第三者による	■民間の評 ※有の場合、						無			
第三者による 学校評価	※有の場合、	. 例えば以1			亚帝/H口。		無	価結果を掲載した	,	
学校評価	※有の場合、				受審年月:		無			
学校評価 当該学科の	※有の場合、評	(例えば以) 評価団体:	下について任	意記載			無	価結果を掲載した		
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、評	(例えば以) 評価団体:	下について任				無	価結果を掲載した		
学校評価 当該学科の	※有の場合、評	Mえば以T 評価団体: w.neec.ac.	ドについて任 jp/departn	意記載			無	価結果を掲載した		
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	Fについて任 jp/departn る算定)	意記載			無	価結果を掲載した		1
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	Mえば以T 評価団体: w.neec.ac.	Fについて任 jp/departr る算定) 女	意記載 ment/design/graphic	s/	运	無	価結果を掲載した	2,820 単位時間	1
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	FICOLVE 在 jp/departr る算定) 女 うち企業等	意記載 ment/design/graphic 与と連携した実験・実	s/ 習・実技の	授業時数	無	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	jp/departr る算定) 女 うち企業等	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授	s/ 習・実技の	授業時数	無	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	FICOLVE 在 jp/departr る算定) 女 うち企業等	意記載 ment/design/graphic Fと連携した実験・実 Fと連携した演習の授 要業時数	s/ 習・実技の 業時数		無	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	jp/departr る算定) 女 うち企業等	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授	s/ 習・実技の 業時数		無	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	※有の場合、	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	jp/departr る算定) 女 うち企業等	意記載 ment/design/graphic Fと連携した実験・実 Fと連携した演習の授 要業時数	ョ・実技の 業時数 た必修の実験	験・実習・	無詳れ	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した	※有の場合、 評 http://www (A:単位	例えば以T P価団体: w.neec.ac。 時間による	p/departr る算定) 女 うち企業等 うち企業等	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 peと連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し	習・実技の 業時数 た必修の実績	験・実習・ 習の授業時	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	※有の場合、 評 http://www (A:単位	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時委	pp/departr る算定) 女 うち企業等 うち企業等 うち必修技	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の 業時数 た必修の実績	験・実習・ 習の授業時	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した	※有の場合、 計 http://www (A:単位) (B:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	jp/departr る算定) 女 うち企業等 うち企業等 うち必修技	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の 業時数 た必修の実績	験・実習・ 習の授業時	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 0 単位時間 120 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況で、(A、Bいずれか)	※有の場合、 計 http://www (A:単位) (B:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時委	jp/departn る算定) 女 うち企業等 うち企業等 うち企業等 (うち企ま	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携し	習・実技の 業時数 た必修の実則 た必修の演	験・実習・ 習の授業時 の授業時数	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況で、(A、Bいずれか)	※有の場合、 計 http://www (A:単位) (B:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	jp/departn る算定) 女 うち企業等 うち企業等 うち企業等 (うち企ま	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の 業時数 た必修の実則 た必修の演	験・実習・ 習の授業時 の授業時数	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 0 単位時間 120 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	※有の場合、 計 http://www (A:単位) (B:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	jp/departn る算定) 女 うち企業等 うち企業等 (うち企身 算定) な うち企業等 (うち企身	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携し	習・実技の対 業時数 た必修の実制 た必修の演 ーンシップの	験・実習・ 習の授業時 の授業時数	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況で、(A、Bいずれか)	※有の場合、 計 http://www (A:単位) (B:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	jp/departn る算定) 女 うち企業等 うち企業等 (うち企身 算定) な うち企業等 (うち企身	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携したインタ	習・実技の対 業時数 た必修の実制 た必修の演 ーンシップの	験・実習・ 習の授業時 の授業時数	無 詳 ポ 実技の授業時数 数	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	※有の場合、 計 http://www (A:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	ip/departr る算定) な うち企業等 うち企業等 (うち企ま 算定) な うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 ment/design/graphic 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携したインタ	習・実技の主業時数 た必修の実験 た必修の演習・シップの でいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	験・実習・ 習の授業時 の授業時参 授業時数	無料料が、	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	※有の場合、 計 http://www (A:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	ip/departr る算定) な うち企業等 うち企業等 (うち企ま 算定) な うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 ment/design/graphic pと連携した実験・実 を連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し きちと連携したインタ pと連携した実験・実 をと連携した演習の授 要業時数	習・実技の打業時数 た必修の実験 た必修の実験 では、またのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	検・実習・ 習の授業時 の授業時参 授業時数 授業時数	無 実技の授業時数 数 (1)	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 単位 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況で、(A、Bいずれか)	※有の場合、 計 http://www (A:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	ip/departr る算定) うち企業等 うち必修哲 (うち企業 な うち企業等 な うち企業等 うち企業等 な うち企業等 な うち企業等等	意記載 ment/design/graphic pと連携した実験・実 pと連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携したインタ pと連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携した方変	習・実技の記 業時数 た必修の実見 た必修の実 で で で で で で で の を の を の を の を の を の を の	後・実習・ 習の授業時 の授業時 授業時数 検・実習・ 達の授業時	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 単位 - 単位 - 単位 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況で、(A、Bいずれか)	※有の場合、 計 http://www (A:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	ip/departr る算定) うち企業等 うち必修哲 (うち企業 な うち企業等 な うち企業等 うち企業等 な うち企業等 な うち企業等等	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携した大変習の授 要と連携した大変習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の記 業時数 た必修の実見 た必修の実 で で で で で で で の を の を の を の を の を の を の	後・実習・ 習の授業時 の授業時 授業時数 検・実習・ 達の授業時	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 計 http://www (A:単位)	例えば以T Pr価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による3	ip/departr る算定) うち企業等 うち必修哲 (うち企業 な うち企業等 な うち企業等 うち企業等 な うち企業等 な うち企業等等	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携した大変習の授 要と連携した大変習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の記 業時数 た必修の実見 た必修の実 で で で で で で で の を の を の を の を の を の を の	後・実習・ 習の授業時 の授業時 授業時数 検・実習・ 達の授業時	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 評 http://www (A:単位] (B:単位]	例えば以T P価団体: w.neec.ac, 時間による 総授業時数 数による 多 総授業時数	ip/departr る算定) うち企業等 うち企業等 (うち企業 算定) な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等等 な うち企業等 な うち企業等 な うち企業等 な うち企業等 な うち企業等 な うち企企業等 な うち企企業等 な うち企企業等 な うち企企業等 な うち企企業等 な うち企企業等 な うちを うちを うちを うちを うちを うちを うちを うちを	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し ま等と連携した大変習の授 要と連携した大変習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し	習・実技の記案時数 た必修の実験 た必修の演覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	後・実習・ 習の授業時 の授業時 授業時数 検・実習・ 達の授業時	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	※有の場合、 評 http://www (A:単位) (B:単位:	例えば以T F価団体: W.neec.ac。 時間による 整授業時数 数による 多数による を を を りて その も り で も で り で り で り で り で り で り で り で り	ip/departr る算定	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 を連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し 方ち企業等と連携した を等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携し うち企業等と連携した で表等と連携し た者で ないまする。 は、である。 は、これる。 は、である。 は、これる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は、これるる。 は	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 習の授業時数 授業時数 ・実業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した 一ムページURL	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 評 http://www (A:単位] (B:単位)	例えば以T W.neec.ac、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ip/departr る算定	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ なる業等と連携した大変との授 要業時数 うち企業等と連携した方面で の授 要業時数 まちと連携したた実験・実 をと連携したた実験・実 をと連携したたった。 こちな主義とは、一方をである。	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 習の授業時数 授業時数 ・実業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した 一ムページURL	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 評 http://www (A:単位] (B:単位)	例えば以T W.neec.ac、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	下について任 jp/departr る	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携したインタ なる業等と連携した大変との授 要業時数 うち企業等と連携した方面で の授 要業時数 まちと連携したた実験・実 をと連携したた実験・実 をと連携したたった。 こちな主義とは、一方をである。	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 習の授業時数 授業時数 ・実業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した 一ムページURL	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 評 http://www (A:単位 (B:単位 #	例えば以T W.neec.ac, 時間による を を り で の で の で の で の の の の の の の の の の の の	下について任 jp/departr る	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 をと連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し する企業等と連携した大 な業時数 うち企業等と連携した大 な事をと連携した大 な事をと連携した大 な事をできます。 「おおいる。」 は、一方をでは、一方をできます。 は、一方をできます。 は、一方をできますます。 は、一方をできますます。 は、一方をできますます。 は、一方をできますます。 は、一方をできますます。 は、一方をできますますますます。 は、一方をできますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 習の授業時数 授業時数 後輩の授業時数 (専修学	無 実技の授業時数 数 な)	価結果を掲載した 一ムページURL	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	※有の場合、 評 http://www (A:単位] (B:単位)	例えば以 「中価団体: w.neec.ac. よよ。 を持程業時を を持程で、 で専連算 でも対理して、 でも対理して、 を持ている。 でも対理して、 を持ている。 でも対理して、 を持ている。 でも対理して、 を持ている。 でも対理して、 を持ている。 でも対理して、 をもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 でもがある。 できるがあるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがあるがある。 できるがあるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがあるがある。 できるがあるがある。 できるがあるがあるがあるがながある。 できるがあるがあるがある。 できるがあるがあるがある。 できるがあるがあるがあるがある。 できるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがある。 できるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがある	Ficon Telestric Telestri	意記載 ment/design/graphic peと連携した実験・実 を連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携した 大変習の授 要業時数 うち企業等と連携した をと連携した実験・実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した まる。	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 関の授業時数 授業時数 接・実習・授業時数 (専修学	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な)	(価結果を掲載した ムページURL) () () () () () () () () ()	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等等と連携施状か に記入) 企業の属性(京記人)	※有の場合、評 http://www (A:単位] (B:単位)	例えば以 かい	下について任 ip/departr る	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し を実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した大変 の授 要業時数 っち企業等と連携し ま等と連携した ま等と連携し となまずると連携した方でありる。 まずると連携したでありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとなる者 ないる者 ないる者 ないる者	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 習の授業時数 授業時数 ・ 実理・ ・ 要習の授業時数 ・ 実理・ ・ の授業時数 ・ 事修等・	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 全校設置基準第41条第15 全校設置基準第41条第15 全校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した 一ムページURL	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等のように記入) 企業である。 に記入)	※有の場合、評 http://www (A:単位」 (B:単位	例えば以T # M.neec.ac。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下について任 ip/departr る算定 うち企業等 うちを企業等 (うちを企業等 (うちを企動 うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちををしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしま	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し を実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した大変 の授 要業時数 っち企業等と連携し ま等と連携した ま等と連携し となまずると連携した方でありる。 まずると連携したでありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとなる者 ないる者 ないる者 ないる者	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 第四例業時巻 授業時数 授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 でのできる。 では、「事修等」できる。	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した) (価結果を掲載した) (重第1号) (重第2号) (重第3号) (重第3号)	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等等と連携施状か に記入) 企業の属性(京記人)	※有の場合、評 http://www (A:単位」 (B:単位	例えば以「体: w.neec.ac。。 時間に # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	下について任 ip/departr る算定 うち企業等 うちを企業等 (うちを企業等 (うちを企動 うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちををしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしま	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し を実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した大変 の授 要業時数 っち企業等と連携し ま等と連携した ま等と連携し となまずると連携した方でありる。 まずると連携したでありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとなる者 ないる者 ないる者 ないる者	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 第四例業時巻 授業時数 授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 でのできる。 では、「事修等」できる。	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 全校設置基準第41条第15 全校設置基準第41条第15 全校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した) (価結果を掲載した) (重第1号) (重第2号) (重第3号) (重第3号)	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等等と連携施状か に記入) 企業の属性(京記人)	※有の場合、評 http://www (A:単位」 (B:単位	例えば以T # M.neec.ac。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下について任 ip/departr る算定 うち企業等 うちを企業等 (うちを企業等 (うちを企動 うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちををしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしま	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し を実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した大変 の授 要業時数 っち企業等と連携し ま等と連携した ま等と連携し となまずると連携した方でありる。 まずると連携したでありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとなる者 ないる者 ないる者 ないる者	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 第四例業時巻 授業時数 授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 でのできる。 では、「事修等」できる。	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した) (価結果を掲載した) (重第1号) (重第2号) (重第3号) (重第3号)	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等等と連携施状か に記入) 企業の属性(京記人)	※有の場合、評 http://www (A:単位」 (B:単位	例えば以「体: w.neec.ac。。 時間に # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	下について任 ip/departr る算定 うち企業等 うちを企業等 (うちを企業等 (うちを企動 うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを企動 (うちを必動 (うちを企動 (うちををしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしまをしま	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 と連携した演習の授 要等時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し うち企業等と連携し を実 をと連携した演習の授 要業時数 っち企業等と連携した ま等と連携した大変 の授 要業時数 っち企業等と連携し ま等と連携した ま等と連携し となまずると連携した方でありる。 まずると連携したでありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとは、でありる。 まずるとなる者 ないる者 ないる者 ないる者	習・実技の主業時数 た必修の実現た必修の演習・実技の主要時数 た必修の演習・実技の主要時数 ため修の変調を表現である。	後・実習・ 第四例業時巻 授業時数 授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 での授業時数 でのできる。 では、「事修等」できる。	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した) (価結果を掲載した) (重第1号) (重第2号) (重第3号) (重第3号)	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携を大力でである。 企業のでは、「本のでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	※有の場合、評 http://www (A:単位 (B:単位 (類)	例えば以 W.neec.ac, は以 W.neec.ac, よよ時 を修理 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	Ficon (意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 をと連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携した すると連携した大変 の授 をと連携した大変 の授 をと連携した大変 の授 を変 すると連携した大変 の授 を変 うちな企業等と 連携した大変 の授 を変 すると連携したた変 である を変 するなど はなる者 を修び事務に従事し する者等 となる者 をいる者 をいる者 をいる。 をいる。 はないである。 はないではないである。 はないである。 はないである。 はないである。 はないではないではないではないではないではないではないである。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	s/ 習・実技の 業時数 た必修の実際 たかがりップで 業時数 たかがりのでである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 とないである。 となって、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	後・実習・ ・実習・ ・実習・ ・要でのでできます。 ・実でできます。 ・実でできます。 ・実でできます。 ・事ををはます。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・まではままなななななななななななななななななななななななななななななななななな	無 実技の授業時数 数 (1) 実技の授業時数 数 (2) を校設置基準第41条第1可 を校設置基準第41条第1可 を校設置基準第41条第1可 を校設置基準第41条第1可 を校設置基準第41条第1可	(価結果を掲載した 一ムページURL (価結果を掲載した 一点では、1000円 1000円 100	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 1 単位 - 単位 - 1 甲位 - 1	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携を大力でである。 企業のでは、「本のでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、」」といいでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	※有の場合、 評 http://www (A:単位 (B:単位 (B:単位	例えば以 W.neec.ac, よ時間 によ時 数に と 数に と の の の の の の の の の の の の の	下について任 ipp/departr る	意記載 ment/design/graphic pe と連携した実験・実 をと連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携した すると連携した大変 の授 をと連携した大変 の授 をと連携した大変 の授 を変 すると連携した大変 の授 を変 うちな企業等と 連携した大変 の授 を変 すると連携したた変 である を変 するなど はなる者 を修び事務に従事し する者等 となる者 をいる者 をいる者 をいる。 をいる。 はないである。 はないではないである。 はないである。 はないである。 はないである。 はないではないではないではないではないではないではないである。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	家/ 習・実技の記案時数 た必修の実践 ため修の実践 たいのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	後・実習・ ・実習・ ・実習・ ・要でのでできます。 ・実でできます。 ・実でできます。 ・実でできます。 ・事ををはます。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・事をはまする。 ・まではままなななななななななななななななななななななななななななななななななな	無 実技の授業時数 数 な) 実技の授業時数 数 な) 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15 学校設置基準第41条第15	(価結果を掲載した 一ムページURL (価結果を掲載した 一点では、1000円 1000円 100	2,820 単位時間 360 単位時間 0 単位時間 単位時間 240 単位時間 120 単位時間 120 単位時間 - 単位 - 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の 編成を行っていること。 | 関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針 デザイン分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。カ リキュラムについては年度ごとに総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換 を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証する。
- (2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、教育組織にある、校長が主催する校長会議のもとに設置し、校長を委員長とし、副校長、学科責任者、教育・学生支援部員、学科から委嘱された業界団体及び企業関係者から2名以上を委員として構成する。本委員会は、産学連携による学科カリキュラム、本学生に対する講義科目および演習、実習、インターンシップおよび学内または学外研修、進級・卒業審査等に関する事項、自己点検・評価に関する事項、その他、企業・業界団体等が必要とする教育内容について審議する。審議の結果を踏まえ、校長、副校長、学科責任者、教育・学生支援部員で検討し次年度のカリキュラム編成へ反映する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和5年4月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
浅野 健	印刷工業会副会長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	1
古木 勝紀	三本旗合同会社 代表	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	3
犬飼 健二	有限会社犬飼デザインサイト 取締役社長・アートディレクター	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	3
山野 大星	日本工学院専門学校 校長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	_
原田 俊信	日本工学院専門学校 デザインカレッジ カレッジ長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	_
鶴田 勇一	日本工学院専門学校 デザインカレッジ デザイン科 参与	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	_
角田 光代	日本工学院専門学校 デザインカレッジ デザイン科 主任	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	_
大塚 勝哉	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 課長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (3月・9月)

(開催日時(実績))

第1回 令和4年3月10日 14:00~16:00

第2回 令和4年9月15日 15:00~17:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

専門学校では、社会と接点を持った実践的なデザイン教育を行うべきとの委員から意見を踏まえ、地域や企業と連携して課題制作を行っている。本科2年生が企業や地域の団体等と連携して行ってきた実践的課題(三菱鉛筆の製品販売容器のデザイン、キヤノンマーケティングジャパンの製品広告デザインなど)が高く評価された。こうした実践的な課題の中で、学生たちは表現力、技術力に加え、問題解決力やプレゼンテーションスキルを向上させている。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

実践的な指導を受けるにあたり、関連分野の実績や、知識、技術、制作管理能力に基づく指導力を有する講師の派遣協力が得られる企業を選定し、両社で合意したシラバスに基づき授業運営を行う。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

学科担当教員と企業派遣講師との間でデザイン技術や知識について意見を交換し、授業計画、評価方法、学生指導上の問題点、改善案などを計画し、実際に授業を行う。授業の成果物をもとに派遣講師が採点し、学科担当教員が成績評価・単位認定を行う。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科 目 概 要	連携企業等
実践課題制作	正未や地域と連携した味趣制TFやナリインコンナストに挽 戦士をたじまなめた無野に取り組みませま	有限会社日神山内装 株式会社torinoko 株式会社小田急エージェンシー
^^ = =	合日まにはできのナーマに奉 フきょ年间のまとめとしての 佐豆を制佐 ます	株式会社アイソ 株式会社torinoko 株式会社ハツメイ

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

「研修規程第1条 教員が専攻分野における授業科目や授業科目以外の担当業務等指導力の修得と向上を目的として、企業等連携研修を行う講義と実習、演習の精度を高めるため、学科関連企業の協力のもと、企業等連携研修に関する規定」における目的に沿い、講義と実習、演習の精度を高めるため、学科関連企業の協力のもと学科の内容や教員のスキルに合わせた最新の技術力と技能、人間力を修得させる。また、学校全体の教員研修を実施することにより、学生指導力の向上を図り、次年度へのカリキュラムや学科運営に反映させる。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 「コロナで変わったエンタテインメント業界の課題と将来性」 連携企業等: 上席研究員 品田 英雄氏

期間: 令和4年8月29日(月) 対象: デザイン科教員

内容
コロナ前後のエンタテインメントの変化、作り手・受け手の変化とマネタイズの将来性等、コロナ禍のエンタテイ

^{Ŋ谷} メント業界について講演。

②指導力の修得・向上のための研修等

社会保険労務士•行政書士

研修名: 「ハラスメント防止研修」 連携企業等: 曽田事務所所長

曽田 究氏

期間: 令和4年8月4日(木) 対象: デザイン科教員

内容
コロナ前後のエンタテインメントの変化、作り手・受け手の変化とマネタイズの将来性等、コロナ禍のエンタテイ

メント業界について講演。

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 「デザイン、コンテンツ業界の現状と展望」 連携企業等: 未定

期間: 令和5年8月または令和6年3月 対象: デザイン科教員

内容 デザイン業界のテクニカル面の新しい情報を収集。授業への展開について考察する。

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 「学生指導の時代に合わせた新しいスキル」 連携企業等: 未定

期間: 令和5年8月または令和6年3月 対象: デザイン科教員

内容時代とともに変化する学生の気質を分析し、様々な指導方法を吸収する。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。 関係

(1)学校関係者評価の基本方針

専修学校における学校評価ガイドラインに沿っておこなうことを基本とし、自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、客観性や透明性を高める。学校関係者評価委員会として卒業生や地域住民、高等学校教諭、専攻分野の関係団体の関係者等で学校関係者評価委員会を設置し、当該専攻分野における関係団体においては、実務に関する知見を生かして、教育目標や教育環境等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動の改善の参考とし学校全体の専門性や指導力向上を図る。また、学校関係者への理解促進や連携協力により学校評価による改善策などを通じ、学校運営の改善の参考とする。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

· 英日この方心
学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標
(2)学校運営
(3)教育活動
(4)学修成果
(5)学生支援
(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集
(8)財務
(9)法令等の遵守
(10)社会貢献·地域貢献

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

精神面による体調不良に悩む学生に対しての当校のサポート体制について委員に現状を説明したところ、多くの委員から以下のご意見を頂いた。

- ・企業内でも新入社員など若手が精神面による体調不良で就業に影響が出るケースが増えている。
- ・原因の一つとして、コロナ禍にあったここ数年で学生時代に人間関係構築の場が少なかった事も影響があるのではないか。 以上のご意見を踏まえ、当科では以下のように活用していく。
- ・在学中のみならず学生が社会に出てからも心身ともに健康に生活できるよう、学生時代にしか経験できない人間関係構築の場をより多くつくり、学業以外のイベントや部活動等に対しても支援に努めていく。
- ・当校には専門的な知識と経験を持つスタッフが在中するヘルスサポートセンターがあり、当科の担任は悩みを持つ学生に対して、ヘルスサポートセンターとの連携をより強め、安心して学生生活を送れるよう支援に努めていく。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社	令和5年4月1日	IT企業等委員/卒
	最高顧問	~令和6年3月31日(1年)	業生委員
正木 英治	株式会社マックス	令和5年4月1日	地域関連/
	専務取締役	~令和6年3月31日(1年)	会計専門委員
平川 進	株式会社テレビ神奈川ecom事業局	令和5年4月1日	クリエイターズ企業
	ecom事業部	~令和6年3月31日(1年)	等委員/卒業生委員
小澤 賢侍	CG-ARTS協会(公益財団法人 画像情報教育振興協会) 会) 教育事業部教育推進グループセクションチーフ	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	クリエイターズ/デザ イン企業等委員
西川 恭子	一般社団法人 大田工業連合会	令和5年4月1日	テクノロジー
	事務局長	~令和6年3月31日(1年)	企業等委員
今泉 裕人	ー般社団法人コンサートプロモーターズ協会 事務局長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	ミュージック 企業等委員
宮地 裕	学校法人上野塾 東京実業高等学校 進路指導部部長	令和5年4月1日 ~令和6年3月31日(1年)	学校関連

))

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ · 広報誌等の刊行物 · その他(

URL: https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和5年9月30日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

教育目標や教育活動の計画、実績等について、企業や学生とその保護者に対し、必要な情報を提供して十分な説明を行うことにより、学校の指導方針や課題への対応方策等に関し、企業と教職員と学生や保護者との共通理解が深まり、学校が抱える課題・問題等に関する事項についても信頼関係を強めることにつながる。また、私立学校の定めに基づき「財産目録」「貸借対照表」「収支計算書」「事業報告書」「監事による監査報告」の情報公開を実施している。公開に関する事務は法人経理部において取扱い、「学校法人片柳学園 財務情報に関する書類閲覧内規」に基づいた運用を実施している。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

	<u> </u>
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(2)各学科等の教育	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿
(3)教職員	教員•教員組織
(4)キャリア教育・実践的職業教育	就職等進路、学外実習・インターンシップ等
(5)様々な教育活動・教育環境	施設・設備等
(6)学生の生活支援	中途退学への対応、学生相談
(7)学生納付金・修学支援	学生生活、学納金
(8)学校の財務	財務基盤、資金収支計算書、事業活動収支計算書
(9)学校評価	学校評価
(10)国際連携の状況	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(11)その他	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿

))

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他(

URL: https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和5年9月30日

授業科目等の概要

				課程 デザイ	ン科)	1			1.	_ علاد 5	L \		<u>-</u> r	+/_		
	必	分 選択必修	自由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	講	演習	実験		校	専任	兼	企業等との連携
1	0			ビジネススキ ル	社会人に求められるマナーやコミュニケー ション能力に ついて学びます。	1 • 前	30	2	0			0			0	
2	0			キャリアデザ イン 1	デザイナーとして働くための知識を身につ けます。	1 • 後	30	2	0			0			0	
3	0			デザイン史	デザインの領域とその変遷について学びま す。	1 • 後	30	2	0			0			0	
4	0			デザイン論 1	コミュニケーションにおけるデザインのあ り方を学びま す。	1 • 前	30	2	0			0		0		
5	0			デザイン論 2	印刷におけるさまざまなルールについて学 びます。	1 · 後	30	2	0			0		0		
6	0			基礎デザイン 実習A	鉛筆によるデッサンやスケッチを通じて観察力、基礎描 写力を身につけます。	1 · 前	60	2			0	0			0	
7	0			基礎デザイン 実習B	さまざまな素材を使いながら立体・空間構 成力を身につ けます。	1 • 前	60	2			0	0			0	
8	0			基礎デザイン 実習C	形態、素材、色彩、構造について学び、平 面構成力を身 につけます。	1 • 前	60	2			0	0			0	
9	0			基礎デザイン 実習D	PC用デザインツールの Illustrator 、 Photoshop の知識と基礎技術を身につけま す。	1 • 前	60	2			0	0			0	
10	0			総合実習 1	課題制作を通して、表現特性について学び	1 • 前	120	4			0	0		0		
11	0			総合実習2	ます。	1 · 後	120	4			0	0		0		
12	0			デザイン研究 1	さまざまなデザイナー、表現者の作品を鑑 賞します。	1 · 後	30	2	0			0		0		
13	0			デザイン実習 1 A	デザインに関する知識と技術を学び、作品 を制作します。	1 · 後	60	2			0	0			0	
14	0			デザイン実習 1B	情報が効果的かつ魅力的に見えるデザイン の技術とルールについて学びます。	1 • 後	60	2			0	0			0	
15	0			デザイン実習 1 C	PCによるデザインとレイアウトについて学び、ソフトの基礎知識と技術を学びます。	1 · 後	60	2			0	0			0	
16			0	資格対策講座 1	色彩検定など専攻に関係する資格取得に向 けての講座で す。	1 • 通	30	2	0			0			0	

				課程 デザイ	ン科)											
	:	分類	į						授	後業プ		場	所	教	員	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演習	実験・実習・実技			専任	兼任	企業等との連携
17			0	デザイン研修 1	研修を通じて、デザイナーとしての視野を 広げます。	1 • 後	30	2	0				0	0		
18	0			キャリアデザ イン2	自己分析に基づき進路を考えます。	2 • 前	30	2	0			0		0		
19	0			キャリアデザ イン3	就職活動に関するノウハウを学びます。	2 • 後	30	2	0			0		0		
20	0			デザイン論3	マーケティングの手法を理解し、企画を立 案するプロセ スを学びます。	2 • 前	30	2	0			0		0		
21	0			デザイン論 4	デザインに関する法規や知的財産に関する 知識とデザイナーに必要な批評眼を養いま す。	2 • 後	30	2	0			0			0	
22	0			デザイン研究 2	さまざまなデザイナー、表現者の作品を鑑	2 · 前	30	2	0			0			0	
23	0			デザイン研究 3	賞します。	2 • 後	30	2	0			0			0	
24	0			デザイン実習 2A	ダイアグラムなどの制作を通し、情報をグ ラフィカルに 表現する技術を学びます。	2 · 前	60	2			0	0			0	
25	0			デザイン実習 2B	写真と動画の撮影、加工、編集について学 びます。	2 • 前	60	2			0	0			0	
26	0			デザイン実習 2 C	デザインとレイアウトについて学び、ポス ターやカタロ グなどの入稿までのルールを学びます。	2 • 前	60	2			0	0			0	
27	0			デザイン実習 3A	企業や商品のブランディングを企画・制作 します。	2 • 後	60	2			0	0		0	0	0
28	0			デザイン実習 3B	写真と動画の撮影、加工、編集について学 びます。	2 • 後	60	2			0	0			0	
29		0		グラフィック デザイン実習 1	雑誌や販促ツールなどデザインの知識と技	2 • 後	60	2			0	0			0	
30		0		グラフィック デザイン実習 2	術を学び、作品を企画・制作します。	2 • 前	120	2			0	0			0	
31		0		イラストレー ション実習 1	さまざまなメディアに合わせたイラスト レーションを制	2 • 後	60	2			0	0			0	
32		0		イラストレー ション実習 2	作します。	2 • 前	120	2			0	0			0	

		芸術 分類		課程 デザイ	ン科)				+2	受業プ	- :+	18	所	教	-	
	必	選択必	自由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学	授業時	単位数	講	演	実験・実習・	校	校	専	兼	との
	修	1110	扒			期	数	数	我	習	· 実 技		グ ト	任	1±	携
33		0		インテリアデ ザイン実習 1	 住宅や店舗などデザインの知識と技術を学	2 • 後	60	2			0	0			0	
34		0		インテリアデ ザイン実習 2	び、作品を制作します。	2 · 前	120	2			0	0			0	
35		0		プロダクトデ ザイン実習 1	 工業製品や雑貨などデザインの知識と技術	2 · 後	60	2			0	0			0	
36		0		プロダクトデ ザイン実習 2	を学び、作品を制作します。	2 • 前	120	2			0	0			0	
37	0			総合実習3	前期のまとめとして作品を制作します。	2 • 前	60	2			0	0			0	
38	0			総合実習4	実践的課題を通じて作品を制作します。	2 • 後	60	2			0	0		0	0	0
39	0			ポートフォリ オ制作	就職活動用に、自分自身をアピールするための作品集を制作します。	2 • 後	60	2			0	0		0		
40			0	資格対策講座 2	色彩検定など専攻に関係する資格取得に向 けての講座です。	2 • 通	30	2	0			0			0	
41			0	デザイン研修 2	研修を通じて、デザイナーとしての視野を 広げます。	2 • 通	30	2			0		0	0		
42			0		デザインの仕事を体験するため、実際に会 社で短期研修を行います。	2 • 通	60	2			0		0	0	0	0
43	0			キャリアデザ イン4	 	3 • 前	30	2	0			0		0		
44			0	キャリアデザ イン5		3 • 後	30	2	0			0		0		
45	0			デザイン実習 4A	デザインの応用的な内容についてブラン ディングの企 画・制作から学びます。	3 • 前	60	2			0	0			0	
46	0			デザイン実習 4B	動画の撮影、加工、編集について、Webデザインの基礎的なスキルを学びます。	3 • 前	60	2			0	0			0	
47	0			デザイン実習 5	実践的な課題制作を行います。	3 · 後	60	2			0	0			0	
48	0			実践課題制作	企業や地域と連携した実践的な課題制作を 行います。	3 • 前	120	4			0	0		0	0	0
49		0		グラフィック デザイン実習 3	雑誌や販促ツールなどデザインの知識と技 術を学び、作品を企画・制作します。	3 • 前	120	4			0	0			0	

		芸術 分類]課程 デザイ	ン科)				掉	受業ス	5法	堤	所	教	昌	
	必	選択	自由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演	実験・実習・実技	校	校	専任	兼	との
50		0		イラストレー ション実習3	さまざまなメディアに合わせたイラスト レーションを制 作します。	3 • 前	120	4			0	0			0	
51		0			住宅や店舗などデザインの知識と技術を学 び、作品を制作します。	3 • 前	120	4			0	0			0	
52		0			工業製品や雑貨などデザインの知識と技術 を学び、作品を制作します。	3 • 前	120	4			0	0			0	
53	0			卒業制作	各自またはゼミのテーマに基づき3年間の まとめとして の作品を制作します。	3 · 後	360	12			0	0			0	
54			0		色彩検定など専攻に関係する資格取得に向 けての講座です。	3 • 通	30	2	0			0			0	
55			0		研修を通じて、デザイナーとしての視野を 広げます。	3 • 通	30	2	0				0	0		
56			0	シップ2	デザインの仕事を体験するため、実際に会 社で短期研修を行います。	3 • 通	60	2			0		0	0	0	
			合	計	56	i 7	斗目				136	単位	ī (37	20単	位時	間)

	卒業要件及び履修方法	授業期間等	Ē
卒業要件	卒業時に必修科目2190時間取得および選択科目を300時間上取得し、合計 2490時間以上取得すること	1 学年の学期区分	2 期
履修方法	1年次は必修840時間履修すること : 2年次は必修660時間、選択科目180時間以上履修すること 3年次は必修690時間、選択科目120時間以上履修すること	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合 については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。